

てん まど ひら
天の窓を開いて
ど こ げんじつ
一度を超えている現実に



<序>^み見よ、わたしの^{ししや}使者を

I. ^{おそ}恐れるべき^{かた}方を^{わす}忘れて

1. ^{ぬす}どのようにして盗んだ? 8v

2. ^{じゅうぶん}十分の^{いち}一を^{たずさ}携えて^き来て! 10a

3. ^{あふ}溢れるばかりの^{しゆくふく}祝福を 10b

II. ^{ふたた}再び、^{けいけん}敬虔な^{もの}者として

1. ^{つか}仕えるのは何の^{なん}得^{とく}になる? 14v

2. ^{しゆ}主との^{まじ}交わり^{なか}の^{あゆ}中に歩む! 16v

3. ^{ちが}違いを^み見るようになる 18v

十分の一をことごとく、宝物倉に携えて来て、わたしの家の食物とせよ。こうしてわたしを試してみよ。——万軍の主は言われる——わたしがあなたがたのために天の窓を開き、あふれるばかりの祝福をあなたがたに注ぐかどうか。(マラキ 3:10)

分かち合いのための質問

1. 今の状況の中で、何を考えさせられ、主から何を語られていますか。聖書通読から何を学んでいますか。
2. 私たちが毎日の生活の中で、あらためて神のものを神のものとして行くとは、どんなことだと思えますか?
3. あなたは、イエス様との生きた関係を保つために何を心がけていますか。献金に関してどのように思えますか?